



心ひとつに

校訓「心ひとつに 明日を拓く」
教育目標「気づき、考え、行動する生徒の育成」

美郷町立美郷中学校
令和6年5月31日
文責：校長



* 本校ホームページ→



千畑中学校



六郷中学校



仙南中学校

明日は開校記念日

6月1日は、千畑・六郷・仙南の3中学校が統合し、美郷中学校学校が誕生してから13回目の開校記念日です。

12年前の開校記念式典では、校歌を作曲した四反田素幸氏（当時秋田大学教育文化学部長）の指揮で校歌を合唱しました。

また、作詞者である詩人 谷川俊太郎氏のメッセージも紹介されています。



3校の生徒会長に校旗授与



作曲者の指揮で校歌合唱

《美郷中学校校歌》に寄せて

谷川俊太郎

校歌は種子のようなものだと思います。形にしたのは作詞者と作曲者ですが、その種子を発芽させ、育ててゆくのはあなたがた美郷中に集う生徒たち、

先生がたです。歌は譜面のなかにはありません。あなたがたの声で歌われ、あなたがたの心に刻まれてこそ生き始めるのです。

この校歌が若木となり枝をひろげ、根を張って葉を茂らせてゆく月日が、この困難な時代の、皆さんの成長の日々と重なるように願っています。学校の歌がそのままあなたがた自身の歌になってくれば、作詞者としてこんなに嬉しいことはありません。(2012年)

開校記念式典で発表した、代表生徒の「誓いの言葉」の一部を紹介します。

「新生美郷中学校となって2か月が過ぎました。この2か月間、私たちは切磋琢磨し、互いに高め合ってきました。どのようにしたらより強い絆を結ぶことができるのか、どのようにしたら学級・学年・学校が良くなるのか、と自らに問いかけながら生活しています……。

新たなものの創造に向けて、全力で物事を考え、取り組まなければなりません。そのため今年、まさに挑戦の年といえます。ただ、この挑戦は「ゼロ」からスタートではありません。私たちには3校の生徒であったという誇りがあります。3校の良さ、伝統、校風、そして1年生という新しい仲間。計り知れないエネルギーが私たちの活動を支え、成功へと誘ってくれるはず。……」(2012年開校記念式典)

当時539人の生徒でスタートしましたが、今年度は378名。161名減少したことになります。人数は減りましたが、パワーでは負けてはいられません。これまでの卒業生の並々ならぬ美郷中への思いをしっかりと受け止めて、更なる発展を目指さなければなりません。開校記念日は、これまでの学校の歩みを振り返り、新たな歴史を積み重ねていく決意を確認する日でもあります。

☆生徒の活躍

☆第21回 東日本選抜中学校相撲大会
団体 優勝(初優勝)
個人選手権 第3位 ○○○○ ○○○○

☆秋田県中学校リトテニススプリングオープン大会
準優勝 ○○○○ ○○○○

